

令和2年版環境白書

第2章 安全で安心できる生活環境の保全

第1節 水環境等の保全

1. 水環境の現況

(3) 海水浴場遊泳適否調査

(1) 事業目的

島根県では、県下の水浴場の水質等の現状を把握し、快適で安全な遊泳環境の確保を図るため、水浴場の水質調査を県独自に実施し、衛生上の見地から利用の適否を判定しています。

(2) 取組状況

遊泳期間前に30海水浴場でCOD、ふん便性大腸菌群数等7項目の水質調査を実施した結果、環境省が示す水浴場水質判定基準（5区分）によると、「水質AA」が27カ所、「水質A」が1カ所、「水質B」が2カ所でした。

なお、遊泳期間中に主要9海水浴場で病原性大腸菌O-157の水質調査を実施した結果、全海水浴場で不検出でした。（表1）

表1 海水浴場の遊泳適否調査結果

主要水浴場	遊泳期間前 (4月中旬～5月下旬)	「適」水質AA	北浦、古浦、キララビーチ、波子、石見海浜公園、国府、持石、田の浦
		「適」水質A	
		「可」水質B	おわし浜
その他水浴場	遊泳期間中 (7月上旬～8月上旬)	「適」水質AA	石見海浜公園、持石
		「適」水質A	波子、国府、田の浦
		「可」水質B	北浦、古浦、おわし浜、キララビーチ
その他水浴場	遊泳期間前 (4月中旬～5月下旬)	「適」水質AA	小波、桂島、河下、猪目、稲佐の浜、田儀、久手、鳥井、黒松、浅利、土田、小浜、春日の浜、塩浜、中村、福浦、明屋、海士町、レインボービーチ、外浜
		「適」水質A	波根
		「可」水質B	折居

注) 主要水浴場：遊泳期間中の利用者が概ね5万人以上または環境基準類型指定水域内の水浴場（9海水浴場）

その他水浴場：主要な水浴場に該当しない水浴場のうち、遊泳期間中の利用者が概ね千人以上で管理の実態がある水浴場（21海水浴場）

(3) 参考情報

島根県HP（海水浴場調査結果）

<https://www.pref.shimane.lg.jp/infra/kankyo/kankyo/mizu/kaisuiyoku/>

【担当課】

所属名	問い合わせ先
環境政策課	0852-22-6379